



公立一般入試終了手ごたえは？

ようやく公立高校の入試も昨日で終了しました。本当にお疲れさまでした。あとは、13日の卒業式、17日の合格発表を待つばかりとなりました。…とは言っても、入試結果が気になります。それぞれ、学力検査後の新聞発表・テレビ解説などで自己採点をしてみたと思います。そこで…皆さんにお願いします

*自分の3年間の学習の最終反省として *来年の石山中学校の後輩の参考のため

『入試を終えて』(入試報告)をできるだけくわしく書いて下さい。
受験に向けてのアドバイス、面接内容、作文課題の内容など。

この3年間で…

みなさんは、間もなく9年間の義務教育を終え、それぞれが選んだ道へ巣立とうとしています。大人として、社会人としての土台づくりの時期が終り、いよいよ自分が選んだ進路へ進んでいく時がきました。もうすぐ手にする卒業証書は、新しい進路へのパスポートでもあり、これまでの生活の証しでもあります。

これからの生活に向けて



- ① 教えてもらう姿勢から、自ら学びとる姿勢へと変化することができたでしょうか
- ② 自分で考え、決断し、行動する習慣が、自分のものになったでしょうか。
- ③ 集団の中に自分を位置づけて考え、判断し、みんなとバランスを保った行動がとれるようになったでしょうか。

これから4月の高校入学式までの生活の中で、特に気にとめておいてほしいこと、そして実行してほしいことがあります。

1つ目は… 3月31日までは石山中学校の生徒であるということです。高校に合格した後も、みなさんの学籍は3月末日まで、石山中学校にあります。ですから、合格発表も合格通知も、まだ『内定』の段階であることを忘れないで下さい。

2つ目は… 新しい生活への準備期間であるということです。

みなさんの中には、入試も終わったことだし、これから大いに羽をのばそうと考えている人もいるかと思います。それも、気持ちとしては理解できるのですが、あまり度を過ぎないことも、自己管理の上で大切なことだと思います。

この3週間ほどある春休みを含んだ期間を、上手に活用することで、新生活を始めるための力を蓄えることができます。『新しい進路がどんな生活になるのか』具体的に、自分でもご家族とも、じっくり考えておいた方が良いでしょう。『どんな生活サイクルになる』『何が必要になる』『費用はどれくらいかかる』『新しい約束ごとは』などなど…。

特に進学する人は、英数を中心に、中学校の勉強を徹底的に復習しておくことが大切だと思います。基礎が不十分なまま新学校での新学期を迎えると、大変苦労します（多くの卒業生の言葉）

今までより長い通学時間をかけて通うことになる人もいると思います。しかも、学力的には、ほぼ同等の力をもった人が集まっています。ちょっと怠けただけで、大きく後れをとってしまうことに驚く場合も少なくありません。生活のペースを乱さないこと、そして、中学校の復習をしっかりとっておくことだと思います。

先生方の願い

卒業式まで1週間余りとなりました。これから3年生は、特別時間割りになりますが、その中で、先生方の願いを心にとめておいてほしいと思います。

胸を張って気持ち良く心のつながりを大切に卒業しよう

1. あと少しの中学校での時間を特に大切に！
2. クラス・学年の仲間を大切に！
3. 気持ち良く 胸を張って卒業しよう
 - ① 心の幅と余裕が必要
 - ② みんなから祝福されて学び舎を巣立つ
 - ③ よき伝統を残して
4. 感動的な卒業式にしよう
5. 先生方の願い～みんなの前向きな姿勢に期待～

旅立ちの日